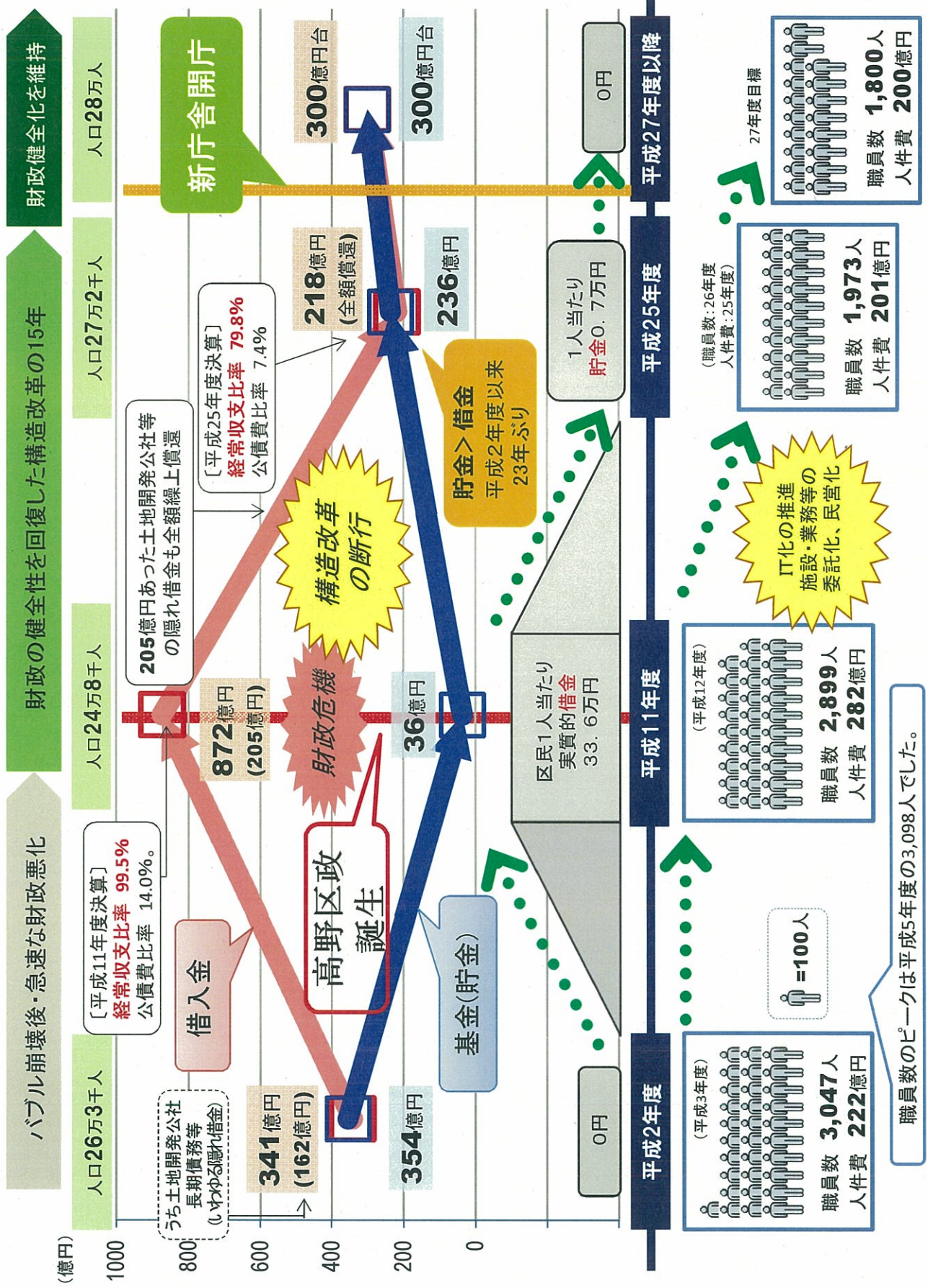


豊島区の財政状況

- ◆ これまでの財政運営 ～ そしてこれからの健全財政に向けて
- ◆ 豊島区の基礎データ最新状況
- ◆ 平成28年度までの予算の大枠

◆ これまでの財政運営 ~ そしてこれからの健全財政に向けて ◆



豊島区の基礎データ最新状況

項目	平成11年度決算 (1999年度)	平成18年度決算 (2006年度)	平成25年度決算 (2013年度)								
人口 (平成26年1月1日)	12年1月1日 248,483人	19年1月1日 255,444	26年1月1日 271,643人								
<div style="display: flex; align-items: center;"> { <table style="border: none;"> <tr> <td>日本人人口</td> <td>234,638</td> <td>240,275</td> <td>252,110</td> </tr> <tr> <td>外国人人口</td> <td>13,845</td> <td>15,169</td> <td>19,533</td> </tr> </table> } </div>	日本人人口	234,638	240,275	252,110	外国人人口	13,845	15,169	19,533			
	日本人人口	234,638	240,275	252,110							
外国人人口	13,845	15,169	19,533								
職員数 (平成26年4月1日)	12年4月1日 2,899人	19年4月1日 2,286	26年4月1日 1,973人								
貯金(基金残高)①	36億円	150	236億円								
借金(起債残高)②	872億円	635	218億円								
貯金と借金の差①-② (平成25年度末実績)	△836億円	△ 485	貯>借 23年ぶり 18億円								
区民一人当り実質貯借金 (平成25年度末実績)	1人当たり借金 △33.6万円	△ 19.0	1人当たり貯金 0.7万円								
経常収支比率 (平成25年度決算)	99.5%	75.9%	79.8%								
公債費比率 (平成25年度決算)	14.0%	8.8%	7.4%								
人件費比率 (平成25年度決算)	27.8%	26.1%	19.7%								

- ・人口(平成26年1月・271,643人)は、12年1月から23,160人(9.3%)の増加
- ・職員数(平成26年4月・1,973人)は、12年4月から△926人(△31.9%)の削減
- ・貯金(平成25年度末・236億円)は、15年度末(21億円)から215億円(約11倍)の増加
- ・借金(平成25年度末・218億円)は、11年度末より△654億円(△75%)の削減
- ・平成11年度末で836億円の借金超過だったものが、25年度末は18億円の貯金超過に改善
→ 区民1人当たりでは、平成11年度末33.6万円の赤字が、25年度末7千円の黒字に

上記3指標の数値は低いほうが良い。

- ・経常収支比率とは、財政構造の弾力性を示す指標で、100%に近いほど財政にゆとりがないことを表す。適正値は70~80%とされている。
- ・公債費比率とは、公債費(平成25年度45億円)の標準財政規模(612億円)に占める割合。
- ・人件費比率とは、人件費(平成25年度201億円)の歳出総額(1,020億円)に占める割合。

平成28年度までの予算の大枠

今後も28年度にかけて、学校改築や橋梁の架け替えなどの社会基盤施設の更新をはじめ、防災まちづくりや現庁舎地周辺まちづくり、造幣局跡地整備など多くの施設建設が進むことから、投資的経費が高い水準で推移することが想定されます。

投資的経費の増大については、基金や起債の積極的かつ有効な活用などにより、一般行政経費へのしわ寄せとならないように計画的な対応を図りますが、歳入の拡大に合わせ、機会あるごとに積極的な基金の積み増しを行っていくとともに、民営化や人件費の抑制、事業の総点検などの取り組みは今後も引き続き堅持していきます。

26～28年度の予算の大枠

単位：億円

	26年度予算	27～28年度 概算見通し	3年度計	備 考
歳入	1,081	2,170	3,251	
一般財源	666	1,380	2,046	
特別区民税	258	520	778	
消費税交付金	51	150	201	27年10月から10%に増税を反映
特別区交付金	300	570	870	法人住民税の一部国税化を反映
財調基金繰入	0	40	40	27・28年度に20億円の剰余金を想定
その他	56	100	156	
特定財源	415	790	1,205	
一般事業	295	580	875	
投資事業分	120	210	330	庁舎基金繰入金の計上は省略
歳出	1,081	2,170	3,251	
義務的経費	520	1,030	1,550	
人件費	208	400	608	
扶助費	279	560	839	
公債費	33	70	103	
一般行政経費	386	800	1,186	
繰出金	107	220	327	
基金積立金	17	50	67	27・28計で義務教12億・財調28億
一般事業	263	530	793	
投資的経費	175	340	515	
新庁舎		5	5	床購入費用131.5億は26補正

※「平成26年度豊島区当初予算の概要」より